

# 令和3年 千葉市議会第4回定例会



後援会の皆様と

一時沈静化したと思われた新型コロナウイルス感染症ですが、新種の変異株(オミクロン株)の出現により、警戒の手を緩めることができない状況となっております。千葉市議会としても、これまでと同様に新型コロナウイルス感染症対策を万全にしたうえで、令和3年11月26日(金)、本年を締めくくる令和3年第4回定例会が開会いたしました。

今定例会での当初議案は、開会当日採決された議案第123号、専決処分の議案第124号及び第125号も含め、補正予算議案4件・条例議案7件・一般議案8件の計19件、議員提出の発議2件のほか、請願が2件提出されております。

私も、令和元年度・2年度の2年間は副議長職を仰せつかっており、一般質問ができませんでしたが、今年の第2回定例会に退任したため、久しぶりに一般質問を行わせていただきました。

初日は、議場において議案第123号及び発議第17号審議、議案第124号から第141号及び発議第16号が上程(提案理由説明)、請願第3号・第4号が委員付託され、散会后、各会派に分かれての議案研究となりました。

12月1日(水)には議案質疑・常任委員会付託、翌2日(木)には5常任

## 元気発信！花見川！

【主な役職】 立憲民主党千葉県支部連合会副幹事長／都市建設委員会委員／大都市制度・基本計画・市制100周年調査特別委員会委員／花見川中学校区青少年育成委員会顧問／花見川中学校評議員委員／花見川小学校評議員委員／ニュー花見川ショッピング自治会会長

# だんぎ和彦

## 市議会 レポート

### 「一般質問」で

委員会に分かれての案件審査を行いました。議案につきましては、条例の一部改正や指定管理に関するものが多い印象でしたが、市民局の議案第126号「一般会計補正予算中「千葉市民会館再整備事業費」については、ご利用される方々にとり、今後も注目されるべき議案かと思えます。

6日(月)・7日(火)には、交渉会派(5会派)による代表質問、8日(水)から14日(火)までは一般質問が行われ、25名が登壇いたしました。また、8日(水)には、子育て世帯等臨時特別支援事業(18歳以下への5万円先行給付金)が追加議案として上程され、この際は全員賛成で可決いたしました。その後、国の方針変更及び補正予算の成立を受け、本市では12月21日(火)に関連する補正予算の専決処分を行い、一括10万円の現金給付に変更することとなりました。

最終日の15日(水)は、議案第124号、第141号、発議第16号、請願第3号・第4号についての委員長報告・討論・採決、続いて追加議案審議(人事案件、第143号、第146号)、発議審議(議員定数に関する発議、第18号・第19号)、発議審議(決議)が行われ、最後に市長発言があり閉会となりました。

今定例会では、「1. 脱炭素に向けた取組について」「2. 発達障害のアウトリーチ型支援について」「3. 花見川区の諸問題について」(1)花見川団地と周辺地域の活性化について」を取り上げ、一般質問を行わせていただきました。

## 花見川区の諸問題について

今議会の一般質問において「花見川区の諸問題について」として、「花見川団地と周辺地域の活性化について」取り上げさせていただきました。

花見川団地と周辺地域においては人口が減少しており、特に年少人口の減少が著しく、統合された小中学校でも児童・生徒の人数が減少しています。また、団地商店街は店舗の数が減少しており、シッター通りになっている等の課題を取り上げ、それに対して進められている地域活性化の取り組み

発行責任者 千葉市議会議員 段木和彦  
発行所 花見川区花島町430-18  
TEL: 043(258)0958  
FAX: 043(286)9312  
携帯: 090-2325-13683  
E-mail: dangi.s@codac.ocn.ne.jp

民間との連携によるアウトリーチ型支援についてご提案させていただきました。また、「3. 花見川区の諸問題について」(1)花見川団地と周辺地域の活性化については、別途項目において記載させていただきました。この模様はインターネットにおいて「千葉市議会トップページ」↓「議会中継」↓「千葉市議会映像配信」↓「録画放映」↓「会議名から選ぶ」↓「令和3年第4回定例会」↓「12月8日(水) 本会議一般質問」をご覧ください。

と成果、さらに今後について伺いました。  
10月30日(土)に開催された花見川



産直プチマルシェ



起業セミナー



ワークショップ・プレイスメイキング会場

団地商店街振興組合とUR都市機構の共催イベント「花見川団地マルシェ」においては、花見川団地商店街・中央公園を会場として、無印良品出張ポップアップストアの出店やプレイスメイキングの実験も行われ、同時に千葉市主催の「起業セミナー」も開催され、ご好評をいただきました。このイベントが花見川団地の

【裏面へ続く】



神谷市長カヤック体験

【表面より続く】  
 活性化につながるよう、今後も地域と行政、UR都市機構と民間事業者が、連携して取り組みを継続していくことが必要と思います。  
 11月20日(土)・21日(日)に花島公園花島橋近辺で開催された、花見川の利活用に係る「カヤック体験イベント」では、当日、キッチンカーも出店され、親子連れを中心に賑わっており、カヤック体験につきましては2日間とも予約でいっぱいとのことでした。ご参加いただいた皆様からは、「水面からの風景が全く違って見えて新鮮だった」、「カヤックを常設してほしい」等の感想をいただき、好評を得ることができました。20日(土)には、神谷市長も体験され、続いて私もカヤックを楽しませていただきましたが、前述の感想にあったように、水面からの風景が素晴らしく、多くの方に体験していただきたいと思いました。花見川流域には、この他にもサイクリングコース、バードウォッチングのできる散策路など



だんぎ和彦カヤック体験

もあり、シェアサイクルステーションの設置も進んでおります。今後も、地域資源を活用した地域活性化を推進できればと存じます。  
 また、この質問の中で地域の交通政策にも触れ、バス路線の整備以外にも、バスの中型化・小型化による路線の細分化や、グリーンスローモビリティや自動運転も視野に入れた交通政策についても提案させていただきました。  
 この他にも、医療・福祉・教育・子育て支援等の整備を目指し、住民の皆様からのご意見・ご要望を



カヤックからの風景

いただきながら、訪れてみたい、住んでみたい、住み続けたいと思っただけの地域を構築できるように努めて参りたいと思います

◇ ◇ ◇  
 さて、皆様の地域においてお困りごとやご要望はありますか？だんぎ和彦は地域の諸問題に取り組んでおります。地域の多くの方々を抱えている問題・課題を「花見川区の諸問題」として、市議会やレポート等において取り上げ、検討・対応させていただいております。

ぜひ、一緒に考えましょう！  
 皆様からのご意見・ご相談・お問い合わせをお待ちしております。

## 2021年を振り返って 2022年に向けて

千葉県知事選挙及び千葉市長選挙が同日投開票で行われました。その結果、熊谷俊人千葉県知事・神谷俊一千葉市長が誕生いたしました。これまでは、千葉県と千葉市の連携がうまくいっているとは言い難かったところですが、熊谷知事は2009年6月から2021年3月まで千葉市長を務められ、神谷市長は2015年4月から2018年6月まで千葉市副市長として当時の熊谷市長をサポートしており、早速連携推進会議等も進められて



予算要望書提出後神谷市長との意見交換

おりますが、今後も県市間の連携は大変期待できるところです。

本年も、前年に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大により、様々なイベントが中止・延期となりましたが、1年延期された「東京2020オリンピック・パラリンピック」が開催されました。開催につきましては賛否がありましたが、競技後のアスリートの皆さんの晴れ晴れとした表情や涙を見ると、無観客での開催ではありましたが、開催できて本当に良かったと感じたところです。また、大リーグにおいての大谷翔平選手の超人的活躍も、世界中を席捲いたしました。

今定例会の最後に、市長発言でも触れられておりましたが、**2021年、本市は100周年を迎え**、現在、策定中の次期基本計画を支柱として**次の100年に向けて歩み始めました**。新庁舎の建設も着々と進んでおり、**次の世代の方々に良いかたちでバトンを渡せるよう**、2022年も行政・市民の皆様と一体となり、コロナの終息及び経済の復旧を目指し、引き続き本市の発展に寄与できればと存じます。